

【徳島県】

エントリー№137

徳島県立阿南光高等学校&徳島市立高等学校

緑のリサイクルソーシャルエコプロジェクトチーム

高校生ボランティア・アワード2024

「2023 活動テーマ」

考えよう 未来の地球のために 私たちができることを

緑のリサイクルソーシャルエコプロジェクト



2025年の万博 日本、大阪、関西で開催!



防災ガーデンで被災者支援

刈草と竹から生まれた資源循環型肥料
「もったいない2号α」で災害被災者支援

持続可能な社会(SDGs)の観点からの取り組み



取り組み



「活動と願い」

○緑のリサイクルソーシャルエコプロジェクトチーム(は河川や道路・公園等の維持管理で発生する「刈草」と放置竹林の「竹」が植物廃材として多額の経費と共に焼却処分されていることに着目しました。

○資源循環・脱炭素社会の構築に向けたツールとして「刈草」「竹」から資源循環型肥料「もったいない2号」の改良版を新たに開発しました。

○「もったいない2号」の成分分析ならびに効果は、徳島県立農林水産総合技術支援センターで土壌を柔らかくする膨軟化や保水性、通気性の改善など、植物の生育に必要な土壌環境の改善に効果があることが認められ全国で初めて高校生が組織する団体として、肥料取締法に基づく製造業・販売業の営業許可(第350号)を受けました。

○私たちが開発した「もったいない2号」は、産官学民が連携した地域密着型、資源循環・脱炭素社会の構築に向けたツールとして全国で初めて徳島県よりエコ製品の認定(徳島県第48号)を受けました。

私たちは、地域の課題から「緑のリサイクル」の先導的な事例を生み出し、身近にある「刈草」が環境保護につながることを全国に発信。環境問題に取り組む仲間との絆を深め、その解決に向けた中高大社会人が連携したソーシャルネットワークづくりに取り組んでいます。

活動の詳細(活動内容/成果・実績)

【活動成果・実績】

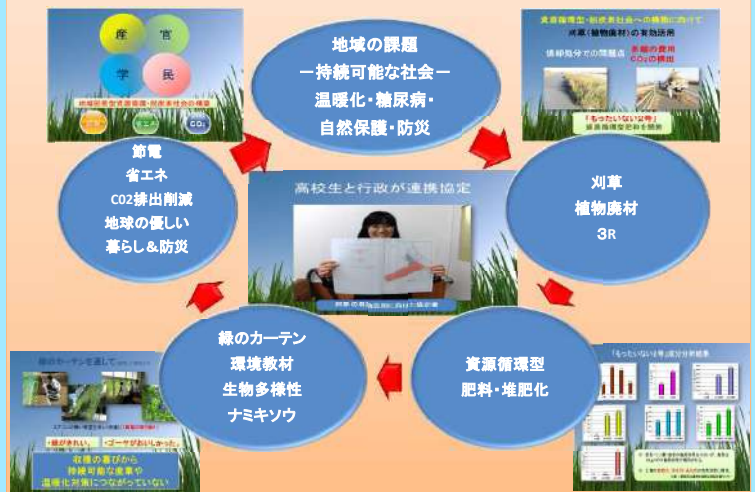
- 肥料の製造業販売業の営業許可
- 環境活動から地域雇用を創生
- 3Rエコ製品として全国展開
- 地域や家庭での環境学習の教材
- 刈草を通じた生物多様性保全活動
- 3.11東日本復興防災への活用
- 東京五輪パラリンピック暑熱対策活用
- 2025大阪・関西万博への参画

【活動内容】

刈草堆肥の製造から地域雇用を創出し「緑のカーテン」から環境保全活動を行い、パッションフルーツが持つ「糖尿病予防」の成分で、健康課題を解決する三つの良さを備えた取組へと広がった。さらに東日本大震災の復興支援や東京五輪・パラリンピックの暑熱対策に活用、2025関西大阪万博の会場整備に採用さ世界に地球に優しい暮らしをアピールしている。

「活動目標」(活動の「今」を表すワード)

持続可能な環境活動から地域防災へ 地域の課題 -「環境・健康・地方創生・防災」-



「2024 今後の展望と夢」

共に生きる未来社会につづく環境社会イノベーション 環境活動から未来創生につながる地域防災に取り組む



2023ボランティア・アワードで活動を発表

取組の視点

避難所での「食」のQOL
新鮮野菜を提供

↓
防災ガーデンを通じて
被災者の健康を守る取組

活動写真



いのち輝く未来社会に向けた活動をつけていきます

活動における評価

- 平成28年エコワングランプリ環境大臣賞
- 平成28年低炭素杯ニトリ夢未来最優秀賞
- 平成29年グッドライフアワード環境大臣賞
- 平成30年地球温暖化防止活動環境大臣賞
- 令和元年3R推進功労者環境大臣賞
- 令和2年度脱炭素チャレンジカップ優秀賞
- 令和5年度気候変動アクション 環境大臣表彰 大賞